

下水道事業会計
下水道事業収入の推移

(単位:千円)

項目	平成19年度 決算	平成20年度 決算	平成21年度 決算	平成22年度 当初予算	平成23年度 当初予算	前年度増減
下水道事業収入						
下水道使用料	6,713,319	6,575,384	6,471,820	6,343,193	6,453,376	110,183
雨水処理負担金	5,921,761	5,264,433	5,058,035	4,973,541	4,610,101	363,440

下水道事業会計

尼崎市の下水道	下水道事業着手時期	昭和 28 年
	下水道の人口普及率	99.9%
	下水道整備面積	4,053ha
	市内の管網総延長	1,060 k m
	処理場・ポンプ場	東部浄化センター(西松島町 32) 供用開始：昭和 57 年 北部浄化センター(東園田町 7-82) 供用開始：昭和 57 年 9 ポンプ場 供用開始：昭和 38 年～平成 13 年
取組事業		浸水対策事業 処理場・ポンプ場改築事業 管渠改築事業 合流式下水道改善事業 高度処理化事業

- (1) 公共下水道整備事業費 418,015
 下水道処理場、ポンプ場、管きよの新設及び機能向上に係る事業費 (934,542)
 丸島雨水幹線 5 工区建設工事(下水道事業団委託)
 (2,000mm L = 387m) 他



- (2) 流域下水道整備事業費
 2以上の市町村にまたがる区域を兵庫県が事業主体となって効率的、経済的に運営を行う流域水道の整備・改築事業に係る負担金
 掘削マシン 125,440
 (155,265)
 施行主体 兵庫県
 関係都市 尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市
 事業費 1,188,340 千円
 関係都市間の尼崎市負担割合
 管渠、ポンプ場 48.5%
 処理場 44.7%



武庫川下流浄化センター
 供用開始：昭和 51 年
 3,610,141
 (2,603,102)

- (3) 施設改良事業費
 下水道処理場、ポンプ場、管きよの改築・更新に係る事業費
 管渠・ポンプ場改築
 ・第 2 B 幹線下水管渠改築工事(2,150×2,700mm L=290m)
 ・高田中継ポンプ場沈砂池機械設備改築その 2 工事
 (汚水除塵機、しよ搬送設備等の改築)
 ・大庄中継ポンプ場管理棟沈砂池機械設備改築その 4 工事
 (雨水集砂装置、雨水細目除塵機等改築)他
 処理場改築
 ・北部浄化センター3 系最終沈殿池機械設備改築工事
 (下水道事業団委託)
 (掻寄機、スカムスキーマー 4 水路) 他



北部浄化センター
 供用開始：昭和 57 年